

## 第6回都市ビジョン講演会開催



2017年10月12日(木)、イノカンファレンスセンター(千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4F)にて、第6回都市ビジョン講演会「公共空間活用と社会実験－エリアマネジメント活動に寄与する－」(一般財団法人森記念財団主催)を開催しました。当日は203名の方にご参加いただきました。

当日は、小林重敬理事長のあいさつの後、泉山壘威氏(東京大学先端科学技術研究センター助教、一般社団法人ソトノバ共同代表理事・編集長)より「タクティカル・アーバニズムによるパブリックスペース利活用－利活用実験の先にあるプレイス・マネジメンター」についてご講演いただきました。

また、パネルディスカッション「公的空間活用と社会実験の現在と展望」では、小林氏がモデレーターを務め、河木照雄氏(豊田まちづくり株式会社代表取締役、一般社団法人TCCM代表理事)、和田真治氏(南海電気鉄道株式会社営業推進室なんば・まち創造部長)、藤井宏章氏(特定非営利活動法人大丸有エリアマネジメント協会事務局長、三菱地所株式会社開発推進部エリアマネジメント推進室長)、松本栄二氏(森ビル株式会社タウンマネジメント事業部部長)がパネリストとして登壇しました。最初に、各パネリストからこれまで取り組まれた社会実験の事例を中心に話題提供をしていただき、その後、小林氏が提示した3のテーマ、「公共空間利活用における公民連携の実際」、「一過性の活動から常時の活動へ移行するための公共空間利活用」、「公共空間利活用の持続性ある運営体制」について活発な議論がなされました。講演等のレジメは下記をご覧ください。なお、会議内容の詳細は、後日弊財団ウェブサイトへアップ予定の講演録をご覧ください。

基調講演レジメ：(泉山氏) [http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture1\\_20171012.pdf](http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture1_20171012.pdf) (11.5MB)

パネルディスカッションレジメ：

(河木氏) [http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture2\\_20171012.pdf](http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture2_20171012.pdf) (7.1MB)

(和田氏) [http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture3\\_20171012.pdf](http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture3_20171012.pdf) (7.8MB)

(藤井氏) [http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture4\\_20171012.pdf](http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture4_20171012.pdf) (8.8MB)

(松本氏) [http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture5\\_20171012.pdf](http://www.mori-m-foundation.or.jp/pdf/lecture5_20171012.pdf) (7.5MB)